

至誠

みんなで団結、全力でつないだバトン。温かい応援ありがとうございました。

浦河小学校運動会が6月13日土曜日に無事終了いたしました。保護者の皆様、そして地域の皆様には、温かいご声援と拍手を送り続けていただきありがとうございました。

子ども達は、これまでの練習の成果を発揮しようと、どの子も全力で運動会に臨んでいました。ゴールを目指して全力で駆け抜ける姿、笑顔いっぱい楽しそうに踊っている姿。その一つ一つがとても輝いていました。閉会式で勝敗が決した瞬間、悔し涙を流す子もいました。また、教室に戻ってからも悔しさに涙をこぼす姿もありました。涙が出るのは、本番の運動会まで全力を尽くしてきた揺るぎない証拠です。運動会という大きな行事だからこそ得られた、かけがえの無い経験だと思います。普段の授業はもちろんのことですが、運動会のような学校行事は子ども達が目的意識をもって取り組むことで一回りも二回りも成長していく素晴らしい機会と考えています。



保護者の皆様には、閉会式終了まで、移動せず子ども達の様子を見ていただけたこと、前日準備及び後片付けにもたくさんのご協力をいただきましたことに感謝いたします。

今後も子ども達の頑張りを見ていただけるように学校としても取り組んでまいります。

今年度も、保護者の方がゆっくりと応援できるようにと、浦河高校の生徒18名が運動会のボランティアとして駆けつけてくれました。当日は「写真係」「得点係」「用具係」「審判

係」「児童係」に分かれて、円滑な進行のために大活躍してくれました。多大なるサポートで大変有意義な取組となっているので、来年度以降も引き続き依頼をしていく予定です。



保護者席につきましては、昨年度より児童によるくじ引きで決定しておりますが、一部のご家庭において「くじの番号の結果がうまく伝わっていなかった」とのご指摘をいただいております。ご不便をおかけし申し訳ありませんでした。今回の

今回の

件を大切な改善点として受け止め、次年度以降、確実な情報伝達方法（配付物の工夫など）について見直しを進めてまいります。貴重なご意見をありがとうございました。

先日の保護者アンケートのご協力ありがとうございました。お子さんのこれまでのがんばりや成長した姿や運動会の運営について、たくさんの感想やご意見をいただきました。

いただいたご意見を参考に来年度の運動会に向けて検討させていただきます。



いじめ問題の未然防止、早期発見・早期対応に向けて

毎年、いじめ把握のためのアンケート調査を実施し、いじめ問題の未然防止、早期発見・早期対応に向けた取組を行っています。今年度は年3回実施する予定です。

先日、「第1回目のいじめアンケート（6月）」を実施し、児童69人中30人が今年の4月から嫌な思いをしたことがあると回答がありました。アンケートをもとに嫌な思いをした児童から、どんなことがあったのか、そのことによって不安な気持ちや困っていること等の聞き取りを行い、相手にも事実確認、自分がやったことについての振り返り、今後どのように行動していくべきか、みんなが安全・安心して学校生活を送るためには、相手の気持ちを考えながらどう過ごしていくべきかを考えてもらっています。

いじめは、どこにでも起こりうるということ認識をもち、本校では「いじめ見逃しゼロ」を肝に銘じ、未然防止に努めると共にいじめと認知した場合は担任だけでなく、管理職や生徒指導担当と連携しながら組織的に対応して参ります。お子さんの様子で何か気になることがありましたら、いつでもご連絡ください。

人権教室を行いました。

6月18日（火）に日高人権擁護委員協議会の方々を講師にお招きし、人権教室を行いました。

友達との関わり方について、人形や紙芝居、塗り絵などをを使いながら、学習をしました。

